

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉県森林科学館
指定管理者	公益社団法人埼玉県農林公社
評価対象年度	平成30年度
施設所管課	秩父農林振興センター

項目	細項目	評価	コメント
利用者の安心・安全、平等利用の確保	安全性の確保	A	日常点検をこまめに行い、指定管理者の瑕疵が問われるような事故もなく、安全性の確保に努めた。
	法令等の遵守	A	消防設備の点検等、各種法定点検を適切に実施しており、また個人情報の漏えいなども認められなかった。
	平等利用の確保	A	利用日、利用時間ともに守られており、台風等で臨時休業をする場合も県に協議するなど適切な処置をとっている。
施設の設置目的の達成	事業の実施	A	木製遊具の設置や森林・林業に関するパネルの展示を行い、県民が森林および林業について学習する機会を設けている。
	利用状況	B	施設利用者数は管理目標を達成しているが、体験講座等の参加者数の定員に占める割合が管理目標を下回った。
	適切な管理の履行	A	日常点検を確実にし、また修繕を行ったときは定期報告に記載して県に報告するなど、適切に管理していた。
	財産の適切な管理	A	備品等を適切に管理していた。
利用者サービスの向上	サービス内容の向上	A	意見ノートを設置し、来園者の意見を管理運営の改善に役立てている。
	利用者の満足度	A	アンケート結果で「よい」と回答した人の割合は、施設利用100%、イベント参加者97%であった。
総合評価		B	日常点検やイベントの開催など適正に管理した

特筆事項	特に評価すべき点	秩父鉦山めぐりやそば打ち体験等、地域の特性を活かした多彩なイベントを数多く企画していた。また、木工キットのバリエーションを増やすなどリピーターの獲得に努めていた。
	次年度に向けて改善が望まれる点	イベントの参加人数が天候に左右されやすいため、学習室や木工工作室など室内で実施できるイベントの充実を図りたい。